※令和３年度以前入学生用

学校番号	T3011

令和５年度　工業科

教科	工業	科目	課題研究	単位数	４単位	年次	４年次
使用教科書	なし						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

課題研究は、決められたテーマについて、年間をとおして研究していく授業です。
自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考えることで判断力や問題解決の能力を養っていく教科になります。

2　学習の到達目標

製作方法、作業内容などの年間計画を各自で考えて行動できる能力を養う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	年間を通して、意欲的に、研究・作業に取り組み、グループ内で協力し問題を解決する能力を持つ。	年間計画をもとに、作業を展開していく過程でどのように作業を行えば、計画通りに進めることが出来るかを判断し、実践する能力を持つ。	専門書などを利用して、問題の解決法を検討する。グループ内で自分の意見を発表することができる能力を持つ。	研究テーマにおける問題点を、今までの座学・実習で得た知識をもとに解決する能力を持つ。
評価方法	・授業中の態度により 評価する。	・授業中の注意力・熱意の程度で評価する。 ・授業中の態度により評価する。	・研究・作業の成果にて評価する。 ・授業中の態度により評価する	・研究・作業の成果にて評価する。 ・授業中の態度により評価する。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期		・年間研究テーマ決め ・年間作業工程決め ・研究・作業 ・中間まとめ	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	ａ．意欲的に、研究・作業に取り組み、グループ内で協力し問題を解決しているか。 ｂ．年間計画をもとに、計画通りに作業を進めることができているか。 ｃ．専門書などを利用して、問題の解決法を検討できているか。グループ内で自分の意見を発表することができているか。 ｄ．研究テーマにおいて、今までの座学・実習で得た知識を発揮できているか。	・授業中の取り組み、レポート、グループワーク等により評価する。
後期		・後期作業工程の見直し ・研究・作業 ・最終まとめ ・成果報告	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	ａ．意欲的に、研究・作業に取り組み、グループ内で協力し問題を解決しているか。 ｂ．年間計画をもとに、計画通りに作業を進めることができているか。 ｃ．専門書などを利用して、問題の解決法を検討できているか。グループ内で自分の意見を発表することができているか。 ｄ．研究テーマにおいて、今までの座学・実習で得た知識を発揮できているか。	・授業中の取り組み、レポート、グループワーク等により評価する。

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b: 思考・判断・表現
c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。